

事業所名	フレンズジム中川店		
保護者評価実施期間	2024年8月19日 ～ 2024年9月30日		
保護者評価有効回答数	(対象者数) 46	(回答者数)	27
従業者評価実施期間	2024年10月14日 ～ 2024年10月30日		
従業者評価有効回答数	(対象者数) 10	(回答者数)	7
事業所向け自己評価表 作成日	2024年11月30日		

事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
保護者や関係機関と連携を図り、支援方法や相談ごとの共有ができています。	面談のほかに送迎時や電話、LINEなどで相談に応じ、職員間でも情報共有を図り、より良い支援につなげている。	保護者会やイベントなどを企画して保護者同士や職員との交流の場を設けていく。
安心して過ごせる、さまざまなことに取り組める場所。	日々の活動で、子どもや保護者と積極的にコミュニケーションをとり、悩みや相談等を話しやすい環境づくりに配慮している。	不安がある場合は個々に対応して、安心できる場所/存在として信頼関係を築いていく。また、子ども同士の関りにも留意して支援する。
活動プログラムの充実	常勤職員が中心となり立案したものを職員間で共有し、その日に利用予定の子どもたちに最適なプログラムを提供するために適宜意見を出し合っている。	情報にアンテナを張り、新しいアイデアを取り入れていく。また、定期的に補助研修を行い職員のスキルアップも図る。

事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
事業所での取り組みについて十分把握していない保護者への対応。	直接お話する機会の少ない保護者もいる。	連絡のほかに送迎時に活動報告をしているが、作成した作品などをLINEで送ったり、活動を見える化していく。
活動スペースの一部、別室などは配慮が必要	活動スペースの分け方や使い方を工夫しながら安全に配慮して活動する。	別室のドアは常に開けておく等、スペース全体を通して見通しのいい環境に配慮する。